令和４年度 富士メカニック専門学校 自動車整備科 国際自動車整備科 事業報告書

１．定員と在籍者数（３月３１日現在）

学　科　名	学年	学級数	定　員	学生数	備　　考
自動車整備科	1	1	30	22	1名退学
	2	1	30	24	1名退学
国際自動車整備科	1	1	20	20	
	2	1	20	17	1名退学
	3	1	20	16	
合計		5	120	99	

２．本年度の目標達成状況

(1)数値

項　　目	目標値	達成値	反省事項
本年度入学者数	35	122.0	留学生が予想を上回り入学した
退　学　率（%）	5.0	58.8	
留　年　率（%）	0	100	入学初期より１名留年と成った
就　職　率（%）	100	100	就職斡旋希望者比
出　席　率（%）	99.0	98.2	昨年度より若干向上した
試験合格率（%）	100	87.5	留学生で不合格者が発生

(2)各種資格試験の合格状況

自動車整備士試験では、自動車整備科は全卒業生全員が、合格したが国際自動車整備科(留学生)は卒業生全員の合格とはならず、次年度は理解度を具体的に計る方法で対策を行っていく。

他の資格試験に付いてもほぼ例年同等の結果となったが、昨年同様危険物乙四の試験に付いては、合格率が低く来年度は必須選択授業と成ることからテキストの見直なども行っていく。

３．授業、行事の状況　※行事表を添付

昨年度に比べコロナウイルスへの感染重症化率がかなり低く成った為、食事を伴う宿泊研修も予定通り実施した。但し移動バス内での密な状況を緩和するため、一部学年及び課程を分けて研修を行った。

４．防災実施内容

予定通り９月１日に従来どおりの防災訓練を実施した。

５．設備の状況

令和 6 年度から新課程一級自動車整備科を立ち上げるにあたり、振動周波数分析器の新規購入や排ガステスターの老朽化による代替、エーミング作業対応 OBDⅡテスターの購入など、核に成る機器の購入を予定通り行った。又、実習車両の電動化比率を上げる為、ハイブリッド車 3 台をガソリン車と代替した。

６．修理修繕の状況

防災備品である消火器 12 本の入れ替えや実習場トイレの一部補修など、計画どおり行った。

７．各人の目標の達成

バランススコアカードに添付